

世界初6桁液晶表示の腕時計

登録番号	第 00267 号		
登録年月日	令和元年9月10日	登録区分	第一種
名称 (型式等)	液晶デジタルクォーツ腕時計「セイコー クォーツLC V.F.A. 06LC」		
所在地	東京都墨田区		
	セイコーミュージアム		
所有者 (管理者)	セイコーホールディングス株式会社		
製作者(社)	開発・製造： 株式会社諏訪精工舎（現：セイコーエプソン株式会社） 販売： 株式会社服部時計店（現：セイコーホールディングス株式会社）		
製作年	1973年		
初出年	1973年		
選定理由	世界で初めて時・分・秒の6桁表示をLCD表示によって実現したデジタルウォッチである。1970年代初頭、LED（Light Emitting Diode 発光ダイオード）の開発によって、時刻をデジタル表示する腕時計が出始めた中、LED表示よりも省電力で視認性に優れ、多機能表示に適した「LCD（Liquid Crystal Display 液晶ディスプレイ）」を採用した。このLCD表示のデジタルウォッチが市場の需要に合致し、その後、FE(Field Effect)方式の6桁表示デジタルウォッチが世界的な標準となった。クォーツウォッチの標準となる表示方式を確立した機器として重要である。		
登録基準	一ーロ（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの）		
公開・非公開	公開		
写真			
その他参考となるべき事項			